「ひろがる町工場」

高崎ART製造PROJECTカロエ 代表 山﨑将臣

第11回 解放でひろがる

昨日と今日の境目も分からないような慌ただしい生活をしていると忘年会のお誘いで気が付くことがある。「あぁ、もう今年も終わりが近いのか。この一年も烏兎怱怱（うとそうそう）としていたな」と。

日頃は見積もりから始まって、デザイン、設計、板金加工の各種工程と溶接や仕上げ、納品、設置現場での工事までの業務をこなす町工場の兄ちゃんであるのだが、高崎ものづくり海外フェアでタイ・インド・チェコ・ポーランドの4カ国へ行き、いつか世界で戦うための種をまき、デザイン板金というカテゴリを前面に出して打って出た国内の技術系見本市では業界紙にも掲載され、神戸ビエンナーレ・新制作展・上賀茂千年アート展への出展作品製作に携わり、そのどれもが主役級の注目を集め、グッドデザインぐんまでは大きな賞もいただくことができた。

さらに昨年ミラノでのご縁からTokyo Design Weekへ協力したところ、日本の新たなブランドストーリー企画「Japan Design Week」のキックオフに群馬・高崎をアピールする機会も得た。また来年も忙しいのは、すでに確定しているようだ。

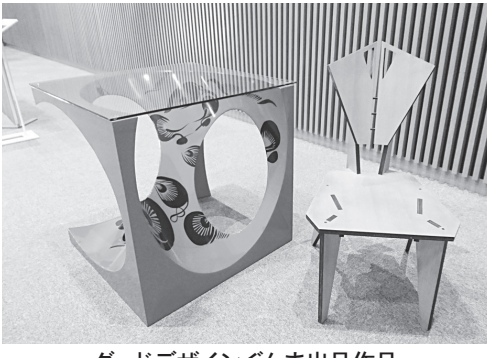
アートという手段で地域の多様なモノづくりを結び付け、魅力的な製造業を発信することを目的にここまで走ってきたカロエの活動が実績とつながりを栄養に成長し、徐々に主催者の能力の域を超えていくのも感じている。

これまでつながってきた一つ一つの仕事から学んだことの意味や過去のキャリアをつなぎ合わせて、新しい知識と技術の連鎖も見えた。接点を持ったことのない職業や企業との出会いは本当に刺激的で、知りたい衝動は抑えずにいろいろ聞くことで、自分の業界のことについても相手に知ってもらう、学び合える関係が次の広がりを見せてくれることを、カロエで確信した。

こういった広がりを製造業に限らず、地域に対してオープンにしていくことを考えている。例えば、毎月行っている定例会もオープンにし、製造業をもっと身近に感じてもらい、イメージやアイデアはあるが加工の技術を持たない人が企画を出せる機会も作り、街づくりや、地域資源の活用についても、モノづくりがきっかけになってる「結婚」は、さらに遠ざかった感がございますが、県内地域と社業の発展のために今後一層の努力をいたす所存でので、ご指導ご鞭撻（べんたつ）を賜りますようお願い申し上げます。

◇　◇

余談ですが、この度有限会社山﨑製作所代表取締役に就任いたしました。近しい方々に一番応援していただいています。



グッドデザインぐんま出品作品

【略歴】 05年に精密板金加工業で家業である山﨑製作所に入社。11年5月カロエ発足。現在、精密板金・プレス・鋳造・メッキ・木工・皮革・電気・建築の分野から13社のメンバーと他分野のデザイナーで構成されている。